

2024年

6月号

さんいく保育園清澄白河

園だより



〒135-0021 江東区白河4丁目9番25号 パークハウス清澄白河タワー2階

TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:<http://www.san-ikukai.or.jp>

○年間聖句 同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。 フィリピの信徒への手紙 2章2節

●6月の聖句 見よ、それは極めて良かった。 創世記1章31節

月曜日の早朝、スマホの緊急地震速報が鳴り、思わず身構えた方も多かったのではないかでしょうか。速報では、能登地方を震源とする地震で輪島市と珠洲市で震度5強を記録しました。元旦の地震では崩れていなかつた建物が倒れたとの報道もあります。1月～3月にかけて玄関正面に「能登半島地震支援募金箱」を置きましたが、今後も被災地のことを想い、適宜募金活動を行いたいと思います。5か月が経過してなお現地復興の遅れを示す報道を多々目にします。困難な状況にある方々が一日も早く安心して生活できるように祈るばかりです。

さて、今月13日は「花の日」の行事があります。「花の日」の由来は、1856年米国マサチューセッツ州の教会で6月第2日曜日に子どもたちを集めて幼児祝福式など礼拝を行ったことに始まります。この時期は夏の花が咲き始める頃でもあり「花」にまつわるイベントも多く行われ、花も人も神さまから与えられ、守られ、愛されて育ってきたことに感謝を捧げるようになりました。本園では礼拝の後に、子どもたちが花を持って高齢者施設、警察署や消防署、郵便局、学校、近隣の商店などを訪問します。本行事を通して地域の方々にいつも見守られていることについて、子どもたち・職員が感謝の気持ちと言葉を伝える機会としています。

5月にひつじ組とろば組に一人ずつ新しいお友だちが加わりました。6月からはうさぎ組にも新しいお友だち一人を迎えて在園児数は103名となったことをお知らせいたします。違いが排除され、命が傷つけられる現実が多いこの時代だからこそ、子どもたちが「さんいく保育園の歌」の歌詞にあるように「違いを認め、違いが一つに集まる」ことを「嬉しいな、嬉しいな」といつも口ずさめる保育園でありたいと願っています。

園長 福永 隆

さんいく保育園 清澄白河

